

平成27年1月16日

会 員 各 位

愛知県トラック協会
海上コンテナ部会
部会長 山本 敦



【横転死亡事故発生】安全輸送ガイドライン再徹底のお願い

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当部会の運営に対し格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年12月23日昼頃に首都高速道路にて海上コンテナトレーラーの横転死亡事故が発生致しました。別紙記事の通り、事故によりトレーラーの運転手が死亡しその他1名の負傷者が出ています。

本件を受け、全日本トラック協会より事故防止への更なる取り組みのため国際海上コンテナの安全輸送ガイドラインの再周知依頼が御座いました。

部会員の皆様におかれましてはガイドライン・マニュアル 及び DVD（9月送付済）の内容を改めてご確認頂き、死亡事故防止にご協力頂きますようよろしくお願い申し上げます。

謹白

○安全輸送ガイドライン・マニュアル（海上コンテナ部会ホームページ内）

<http://www.kaijyocontainer-transport.com/safety/safety-transport.html>



全ト協発第474号(輸)
平成26年12月25日

都道府県トラック協会
会長 殿

都道府県トラック協会
海上コンテナ部会長 殿

公益社団法人全日本トラック協会
会長 星野 良三



公益社団法人全日本トラック協会
海上コンテナ部会
部会長 藤木 幸二



国際海上コンテナの陸上における安全輸送ガイドライン
取り組みへの再徹底について (お願い)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の業務運営に格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、12月23日(火)12時50分頃、首都高速中央環状線小菅JCT付近において、海上コンテナトレーラーが右側施設に接触、高欄に寄り掛かり横転し、運転者は死亡、破損した施設及び事故車両の破損片が高架下に落下し、落下物を一般道走行中の一般車両が乗り上げ、運転者が負傷する事故が発生しました。

事故原因については、現在も警視庁において調査中の模様ですが、昨年、国土交通省より通達がありました「国際海上コンテナの陸上における安全輸送ガイドライン」では、安全な速度、適切な運転操作での安全運転、緊締装置の徹底等、トラック運送事業者と運転者に求められる取り組み事項の一つとしてコンテナトレーラーの安全運転が定められているところです。

つきましては、貴協会参加の関係事業者に、本年9月に配布いたしましたDVD「国際海上コンテナの陸上における安全輸送ガイドラインのポイント」によるドライバー指導を再度徹底するよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

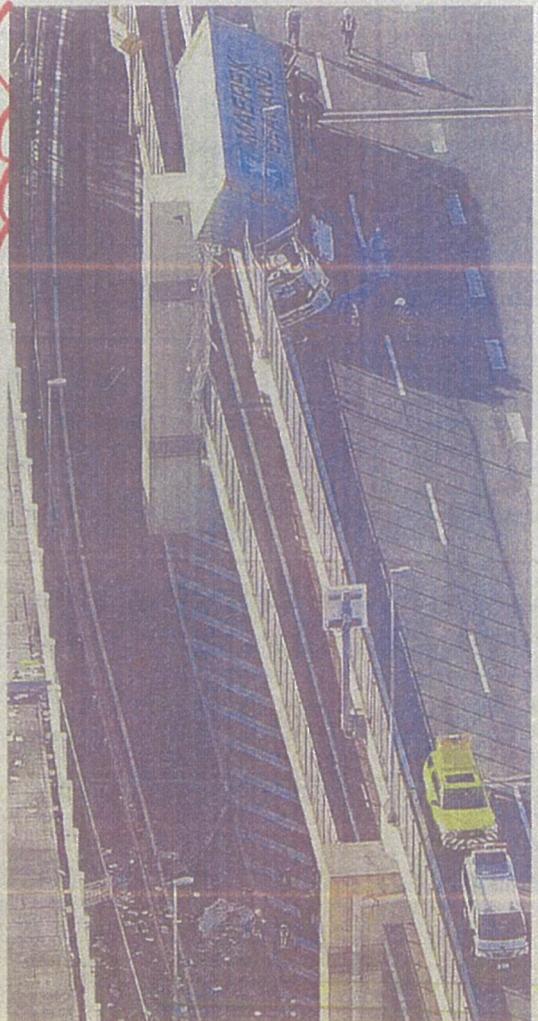
H126.12.24
朝日

首都高の側壁に トレーラー衝突

都道・歩道に落下物

23日午後0時半ごろ、葛飾区小菅一丁目の首都高中央環状線外回りで、大型トレーラーが側壁に衝突。側壁上部のフェンスをなぎ倒した。トレーラーを運転していた千葉県流山市東深井の中町次弥さん(59)が頭を強く打って死亡。車体の一部や側壁の一部が約25センチ下の都道と歩道に落ちた。乗用車が落下物に乗り上げ、運転していた20代男性が首に軽いけがをした。

警視庁高速隊は、大型ト



首都高速中央環状線外回り小菅JCT付近で、単独事故で横転した大型トレーラー(上)。荷台の一部が下の道路に落下した=23日午後2時34分、葛飾区小菅1丁目、本社ヘリから、関口聡撮影

レーラーが追い越し車線を走行中、左カーブを曲がりきれずに車体を倒しながら右側の側壁に衝突したとみている。

近所に住むパートの女性(48)は「大きな音を複数回聞いて外に出ると、首都高からジャンパーや雑誌が落ちるのが見えた。子どもも

通る場所なので平日だったら被害はもっと大きくなっていたかもしれない」と話した。

デジタル版に動画